

1. 科目名 (単位数)	臨床心理学概論 / 臨床心理学 (4 単位)	3. 科目番号	
2. 授業担当教員	河合 雅代		
4. 授業形態	講義、討議、発表、演習	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	臨床心理学として、その成り立ち、不適応や障害、病、苦悩の発生原因や発生過程、回復の過程を探る科学的側面と、問題を抱える人々に寄り添いながら、適応の調整や人格的成長を促進することで問題の解消や軽減を目指す実践的側面との両面を学ぶ。そのために、心理的援助を必要とする人々の心理を理解するだけでなく、問題を理解するアセスメントの視点から各発達段階に生じやすい心理的問題や障害を理解する。また、問題の解決に向かう代表的な援助の理論や技法について理解を深める。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 精神疾患や発達障害を含めて、心理的問題を抱える人々の心理を理解し、説明できる。 2. 各発達段階における心理的課題や障害を理解し、説明できる。 3. 不登校・いじめ・虐待・自死・非行問題といった代表的な心理臨床の問題を理解し、説明できる。 4. 心理アセスメントの考え方と方法について理解し、説明できる。 5. 主要な心理的援助の理論と技法を理解し、説明できる。 6. スクールカウンセリングについて理解し、説明できる。 		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業ごとに、テーマを出します。自分の意見をまとめる、グループディスカッションを行ってください。考えたこと、話し合いで学んだことを記載し、提出していただきます。 ○ 個人あるいはグループでの発表をしていただきます。内容をまとめて提出していただきます。詳細は、授業の中で説明します。 		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】森本幸子 『臨床心理学入門』 ムイスリ出版</p> <p>【参考書】大野博之・奇恵英・斎藤富由起・守谷賢二 (編著)『公認心理師のための臨床心理学——基礎から実践までの臨床心理学概論』福村出版</p> <p>伊東真里、大島剛、金山健一、渡邊由巳『読んでわかる臨床心理学』サイエンス社</p> <p>適時資料を配布する</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<ul style="list-style-type: none"> ○成績評価の規準 <ol style="list-style-type: none"> 1. 精神疾患・発達障害を含めた心理的問題を抱える人の心理的理解 2. 各発達段階における心理的課題と障害の理解 3. 代表的な心理臨床の理解 4. 心理アセスメントの考え方と方法の理解 5. 主要な心理的援助の理論と技法の理解 6. スクールカウンセリングについての理解 ○評定の方法 <p>授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。</p> <p>レポート課題 40%</p> <p>授業への参加 30%</p> <p>発表 30%</p> <p>以上で評価を行う。</p>		
12. 受講生へのメッセージ	<p>本講義は臨床心理学の全体像を入り口として学び、その概要を理解することを目的としています。公認心理師などの援助職を目指す人はもちろんですが、日常生活や社会に出る上で、人の心や人間関係とその変化について学ぶことは、自分を知り変えることにつながります。受け身でなく、主体的に疑問を持ち、講義に参加してください。また、グループワークや発表では、他の受講者との共同作業が求められます。周囲への配慮を持ちつつ、自己主張もできるように心がけてください。</p> <p>なお、スマートフォンの使用や、講義や他の学生の迷惑になるような行為は厳しく指導するだけでなく、授業態度点として減点することもあります。ご注意ください。</p>		
13. オフィスアワー	第1回授業時お伝えします。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション: 本講義の進め方と成績評価、発表について	事前学習	自分の知っている臨床心理学についてまとめておく。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第2回	臨床心理学、カウンセリング、心理療法について考える	事前学習	教科書 p1~12 を読む。
		事後学習	自分の考えと授業の内容について比較検討する。
第3回	第2章 自己意識	事前学習	教科書 p13~26 を読む。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第4回	第3章 異常と正常	事前学習	教科書 p27~40 を読む。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第5回	第4章 ストレス	事前学習	教科書 p41~52 を読む。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第6回	第5章 ストレスマネジメント	事前学習	教科書 p53~66 を読む。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第7回	第6章 喪失体験	事前学習	教科書 p67~78 を読む。
		事後学習	授業内容をまとめる。

第8回	調べ学習の発表とグループワーク①	事前学習	発表の準備を行う。
		事後学習	他の学生の発表をまとめる。
第9回	第7章 傾聴・受容・共感的理解	事前学習	教科書 p79～90を読む。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第10回	傾聴・受容・共感のグループワーク	事前学習	教科書 p79～90を再度読む。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第11回	第8章 精神分析	事前学習	教科書 p91～102を読む。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第12回	調べ学習の発表とグループワーク②	事前学習	発表の準備を行う。
		事後学習	他の学生の発表をまとめる。
第13回	第9章 クライアント中心療法	事前学習	教科書 p103～112を読む。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第14回	調べ学習の発表とグループワーク③	事前学習	発表の準備を行う。
		事後学習	他の学生の発表をまとめる。
第15回	第10章 行動療法・認知行動療法	事前学習	教科書 p113～124を読む。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第16回	調べ学習の発表とグループワーク④	事前学習	発表の準備を行う。
		事後学習	他の学生の発表をまとめる。
第17回	芸術療法について	事前学習	事前配布した資料をよく読んでおく。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第18回	芸術療法実践	事前学習	芸術療法について調べる。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第19回	家族療法・臨床動作法	事前学習	事前配布した資料をよく読んでおく。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第20回	調べ学習の発表とグループワーク⑤	事前学習	発表の準備を行う。
		事後学習	他の学生の発表をまとめる。
第21回	第11、12、13章 さまざまな心の様相—抑うつ、不安、怒り その1	事前学習	教科書 p125～152を読む。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第22回	第11、12、13章 さまざまな心の様相—抑うつ、不安、怒り その2	事前学習	教科書 p125～152を読む。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第23回	第14章 発達障害 医療における臨床心理学 その1	事前学習	教科書 p153～162を読む。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第24回	医療における臨床心理学 その2	事前学習	事前配布した資料をよく読んでおく。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第25回	医療における臨床心理学 その3	事前学習	事前配布した資料をよく読んでおく。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第26回	医療における臨床心理学 その4	事前学習	事前配布した資料をよく読んでおく。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第27回	第15章 さまざまな心の様相—性別違和	事前学習	教科書 p163～172を読む。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第28回	調べ学習の発表とグループワーク⑥	事前学習	発表の準備を行う。
		事後学習	他の学生の発表をまとめる。
第29回	心理検査について	事前学習	事前配布した資料をよく読んでおく。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第30回	総まとめ	事前学習	今までの復習をしておく
		事後学習	臨床心理学の概要をまとめる。